



ミスターオレンジ

マティ作 ひらさわともこ のざかえつこ さくほくしゃ
平澤朋子絵 野坂悦子訳 朔北社

八百屋の息子ライナスは、配達先で、ある画家と知りあう。いつもオレンジを注文する彼を「ミスターオレンジ」と呼んで親しくなったライナスは、アトリエで知らなかった世界にふれる。絵、音楽、そして戦争のこと。ミスターオレンジは、ナチスの迫害を逃れてヨーロッパからやってきたのだ。そのヨーロッパの戦場に、いま兄さんがいる。戦争の現実を知ったライナスに、ミスターオレンジはある信念を語りはじめる。第二次世界大戦中のニューヨークで出会った、少年と画家の物語。

